林道美保関線　全線開通！

今回は、平成31年4月に全線開通する林道美保関線を紹介します。
平成2年度事業着手し、美保関町七類から日本海側の集落を通過しながら市道才軽尾線までのルートを、29年かけて林道を開設しました。
林道ルートである日本海岸沿いは、大山隠岐国立公園に指定されており、複雑な自然要因が組み合わさって形成された多彩な海岸景観、森林浴が楽しめるとともに、地域林業の振興を担っています。

林業の振興

林道、木材運搬路が整備され、森林整備面積の増加、原木搬出量が増加し近隣の木質バイオマス発電所、合板工場の需要に対応した木材生産がなされています。

生活と命を守るライフラインの確保

平成23年の豪雪時、県道、市道が寸断され雲津、軽尾、才地区が孤立しました。林道美保関線は県道より早く除雪完了し、孤立地区解消に役立ちました。
海岸部集落のライフラインとして機能しています。

林道美保関線を活用した地域振興

「えびす・だいこく100kmマラソン」では林道美保関線を通るコースに変更されました。
林道を観光資源として活用されています。

● 林道　美保関線

〇延　　長：８，９５１ｍ
〇幅　　員：６．５ｍ（7,269m）七類～雲津
　　　　　　５．０ｍ（1,682m）雲津～軽尾
〇開　　設：平成30年度完成
〇場　　所：松江市美保関町
〇管理主体：松江市